

要 旨

試験委託者

環境省

表 題

シクロヘキセンのヒメダカ(*Oryzias latipes*)に対する急性毒性試験

試験番号

第12014号

試験方法

本試験は、OECD 化学品テストガイドライン No. 203「魚類急性毒性試験」(1992 年)に準拠して実施した。

- 1) 被験物質：シクロヘキセン
- 2) 暴露方式：半止水式(24 時間毎に試験水の全量を交換)
- 3) 試験生物：ヒメダカ(*Oryzias latipes*)
- 4) 暴露期間：96 時間
- 5) 試験濃度(設定値)：
対照区，助剤対照区(ポリオキシエチレンソルビット脂肪酸エステルとアセトン混合液，助剤濃度；100 μ l/l)，3.2，4.2，5.6，7.5，10，13 および 18 mg/l
公比；1.3
- 6) 試験水量：4.0 l/容器
- 7) 連 数：1 容器/濃度区
- 8) 試験生物数：10 尾/濃度区
- 9) 試験温度：24 \pm 1 $^{\circ}$ C
- 10) 照 明：室内光，16 時間明/8 時間暗
- 11) 分 析 法：ヘッドスペースーガスクロマトグラフ質量分析法

結 果

1) 試験水中の被験物質濃度

被験物質の測定濃度が設定値の±20 %を超えたものがあったため、各影響濃度の算出には測定値(時間積み付け平均値)を採用した。

2) 96 時間の半数致死濃度(LC₅₀) : 5.8 mg/l (95 %信頼限界 : 4.9~6.8 mg/l, Probit 法)